

# 平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充    マスタープラン： 3つの挑戦 / 低炭素    施策番号

局・課名： 環境局・環境政策課

<b>事業名</b>	<b>廃棄物焼却施設からの余熱等有効活用検討事業</b>	<b>事業費(千円)</b>	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
				0	13,925	
<b>事業概要</b>	<b>【目的】</b>	<b>債務負担行為</b>	<b>期間</b>		<b>要求額(千円)</b>	
	環境モデル都市である本市は、平成29年8月に堺市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を策定し、2030年に温室効果ガス排出量を2013年度比27%、2050年には80%削減することを目標としている。本目標を達成するためには新たな取り組みが必要であり、廃棄物処理施設(クリーンセンター)から発生する余熱等を有効活用した低炭素化への取り組みについて実用化を検討するとともに、実行計画の目標達成をめざす。		H ~ H			
	<b>【内容】</b>	<b>主な要求内容</b> (単位:千円)				
	クリーンセンターでは従来から廃棄物の焼却の際に発電する電気や蒸気を近隣施設で有効利用し、低炭素化に寄与してきた。本事業は更なる低炭素化に向け、余熱等を周辺の農業生産施設へ供給して生産性を向上させるもので、その実現可能性等についての検討を行う。 実現可能性が証明されれば本事業の実証実験へと繋げる。	<b>項目</b>	<b>29年度予算</b>	<b>30年度要求額</b>	<b>内容・積算等</b>	
	【今年度要求のポイント】	余熱等の有効活用に係る実現可能性調査		13,925	委託料、旅費、謝礼金等	
	今年度の要求として、民間事業者へ委託し、クリーンセンターから供給する適正な余熱等の有効な活用方法や供給可能範囲等を検討し、事業の可能性について調査する。 なお、事業費については、環境省の全額補助事業とする。	<b>合計</b>	0	13,925		
		<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>				
		【経過(～29年度)】	【30年度】 有効活用に係る調査		【今後予定(31年度～)】 必要設備導入検討 活用先との調整	
		<b>その他 特記事項</b>				
		みんなの審査会対象外 関連事業:				

整理番号 : 10 - 1 - 0020